

研修資金借用証書

記入例

令和6年 ○月 ○日

収入印紙

100万円まで1,000円
500万円まで2,000円
1,000万円まで1万円

借入額に応じて印紙を貼り付け、消印してください。

提出日を記入してください。

(あて先)

埼玉県知事

貸与決定通知に記載されている貸与番号を記入してください。

貸与番号 ×××××

貸与者及び連帯保証人が自署してください。

| | | | |
|---------|------------------|--|--|
| 貸与者住所 | さいたま市浦和区高砂3-15-1 | | |
| 氏名 | 埼玉 太郎 | | |
| 生年月日 | 平成11年 4月 3日 生 | | |
| 連帯保証人住所 | さいたま市浦和区高砂3-15-1 | | |
| 氏名 | 埼玉 一郎 | | |
| 本人との続柄 | 父 | | |
| 連帯保証人住所 | 川越市〇〇1-2-3 | | |
| 氏名 | 川越 花子 | | |
| 本人との続柄 | 伯母 | | |

下記のとおり、埼玉県臨床研修医研修資金を借用しました。

記

- 貸与者 **埼玉 太郎** は、埼玉県臨床研修医研修資金貸与条例（以下「条例」という。）及び同条例施行規則（以下「規則」という。）に基づき、埼玉県から県内の臨床研修病院で臨床研修期間中の **令和4年 4** 月から **令和6年 3** 月までに **2,400,000** 円を借受けました。
- 貸与者は、条例及び規則に基づき返還が生じた場合は、埼玉県に対して、前条項の借受金を条例及び規則に定められた **貸与を受けた研修資金の総額を記入してください。**
- 貸与者が、借受金を期限までに弁済しないときは、借受金元金に対してその翌日から、完済に至るまでの日数に応じ、年14.5%の割合による延滞利息金を支払わなければならない。
- 貸与者は、次に該当する場合において、埼玉県からの通知催告があるときは、直ちに借受金を一時に支払わなければならない。
 - 貸与者が、他の債務につき差押、仮差押、仮処分又は強制執行を受けたとき
 - 貸与者が、他の債務につき競売、破産又は民事再生手続き開始の申し立てがあったとき
- 埼玉 一郎** 及び **川越 花子** は、貸与者の連帯保証人として、本研修資金により生じる貸与者の埼玉県に対する一切の債務（延滞利息金を含む。）の弁済につき保証し、貸与者と連帯して履行の責を負う **連帯保証人が氏名を自署してください。**
- 貸与者及び両連帯保証人 **連帯保証人が氏名を自署してください。** に本研修資金により生ずる一切の債務について、強制執行の認諾がある公正証書の作成に同意し、必要な手続きを行わなければならない。このために要した費用は、貸与者及び両連帯保証人2名が負担する。